

ともいき通信

Vol.18

■発行元
認定 NPO 法人
人と動物の共生センター
2022.7月発行

『ともいき通信』は、人と動物の共生センターに協力してくださっている方とセンターを繋ぐニュースレターです。人と動物の共生センターの活動の様子を、会員や配布先の皆様にお知らせしております。

開催しました！～10th Anniversary Event～

“殺処分ゼロ”的 一步先へ

今、私たちに出来ることを考える

10th
Anniversary
Event



人と動物の
共生センター

アーカイブはこちらから▶



太田快作様
ハナ動物病院
院長



井島七海様
PETOKOTO inc.
執行役員COO



亀山嘉代様
NPO法人ねりまねこ
副代表



奥田順之
NPO法人 人と動物の共生センター
理事長

- ・ AHB に提言書を提出
- ・ 人と動物の共生大学
- ・ 大好評 猫番組
- ・ 共生センターネコ事情
- ・ ノーズワーク＆行動診療科
- ・ ペット防災 / 避難所開設訓練実施

■ それぞれの思い / ご支援くださった皆様

■ 2021 年度決算報告

- ・ 全科目損益三期比較表
- ・ 事業部門別損益の状況
- ・ 貸借対照表



人と動物の共生センター



Greeting



社会福祉と動物福祉の連携を見据えて

2021年3月、環境省より「人、動物、地域に向き合う多頭飼育対策ガイドライン～社会福祉と動物愛護管理の多機関連携に向けて～」が発行され、各自治体に向け、厚生労働省と共同での通知が行われました。

多頭飼育崩壊は、今や、都市部の保健所の収容理由の中心になっています。岐阜県では多頭飼育を防止する目的で、10頭以上の犬猫を飼育する飼い主に対し、届け出を義務化する、多頭飼育届出制度が2021年7月から開始されています。石川県では6頭以上の犬猫の飼育から届出が必要となっており、より少数からの予防的監視を行っていく姿勢を見せています。

多頭飼育崩壊は、犬猫の課題として認識されることが多いように感じますが、その背景には人の課題、人の生きづらさが隠れていることが少なくありません。一人暮らしで孤独の中で、家に猫を招き入れ、餌を与えるところから問題が始まる、あるいは、心身の障害があることで、周囲からの支援や助言を受けづらい状態になることが問題を悪化させている事例は枚挙に暇がありません。

多頭飼育崩壊を発生させないためには、人側の支援をつなげ、多頭飼育に陥る人側の要因に対してサポートを行う必要があります。

こうした社会課題を解決するためには、動物

を専門とする団体だけで取り組もうとすることは適切ではありません。社会福祉を担う団体や支援者との連携を密にし、相互に補完しあいながら、支援を進めていく必要があります。

当団体では、2021年度より、生活困窮者のペット飼育に関する課題を解決すべく、社会福祉にかかわる団体や支援者とともに意見交換会を実施し、知見を深めてきました。また、そうした支援者からの相談を受け、実際に多頭飼育崩壊の現場支援や、猫の引き取りを行ってまいりました。

こうした実践の中で、社会福祉と動物福祉の連携が、困窮する人と動物の支援にいかに必要なものであるか実感しています。2022年度は、社会福祉と動物福祉の連携に向け、社会福祉支援者らとの円卓会議の開催や、生活必要物資支援（フードや猫砂の提供）・相談支援・支援者紹介も含めた総合的な支援の提供ができるサービス構築を目指していきたいと考えております。

生活困窮世帯のペット飼育支援も、高齢世帯のペット飼育支援も、ペットと防災に関する支援も、また、犬猫の問題行動に関する支援についても、動物の支援だけでは成立しません。私共は、人と動物の共生を作るべく、動物だけではなく、人への支援の視点をしっかりと持つて、活動を行ってまいります。



人と動物の共生センター

AHB-パートナードッグ&キャットプログラム アドバイザリーボード 6回の会議を終了！ AHBに提言書を提出



全国で100店舗以上のPetPlusを運営する株式会社 AHBでは、生体販売を行う企業としての社会的責任を果たすために、繁殖引退犬猫や販売不適な犬猫と新しい飼い主との出会いをコーディネートする、パートナードッグ&キャットプログラムを実施しています。

当団体では、AHBが広く社会の声を聴きながら、同プログラムの適切な運営を行う支援するために、アドバイザリーボードの設置を提案し、6名の動物愛護・福祉の専門家からなるボードが設置されました。2020年12月から2022年5月にかけて6回にわたる会議に参画し、伴走支援を行いました。

この取り組みは、ペット産業の透明化の一端を担う事業として、提案し実施されています。ペット産業内部でどのような話し合いが行われ、どのように

な決定がなされているのか、という部分は、多くの方にとってブラックボックスといえるでしょう。AHBアドバイザリーボードにおいては、議論の内容をできる限り公開していく姿勢で各会議の詳細な報告をホームページ上に掲載しています。

AHBがアドバイザーと共に、社会に開かれた議論を行い、経営判断を行っていくという過程を通じて感じたことは、AHBの柔軟な、且つ、積極的な姿勢です。アドバイザリーボード設置期間中に、子犬子猫を展示しない、パートナードッグ&キャット専門店を開店したことは、時代の変化を感じさせる変化でした。また、2022年7月からスタートする「BabyPlus」の取り組みでは、生体展示販売を行わない未来を見据え、オンライン上で子犬子猫の特徴だけでなく、親犬親猫の情報、生活環境などを情報公開し、店頭での

衝動買いではなく、予約販売への移行を目指しています。

当初の目的は、パートナードッグ&キャットプログラムをより良い形で実施するという物でしたが、回を経るにつれ、AHB全体の経営、ペット産業全体をよりよくしていくにはどうしたらいいのか？という間に応える内容に変化していきました。各アドバイザーの深い知見からのアドバイスは、AHBだけでなく、アドバイザー同士で学び合い、ビジョンを高めあう場になったと感じています。

6回を終了し、アドバイザリーボードからは、「AHBに対する提言書」を提出しました。提言書はAHBのホームページ上にも公開されていますので、ぜひご一読いただきたいと考えています。

「動物のために何かしたい」 その気持ちを形にする場所に

Human and animals Symbiosis college

人と動物の共生大学

2022年4月本開校！

人と動物の共生大学は、「何かしたい」と思う活動者が共に学び、実践する、オンライン市民大学です。講師の話を聴き、仲間と出会い、対話を通して、「自分にもできることがある！」「私はこれに取り組もう！」と感じ、人と動物の共生のために活躍できる場です。

私たちは、人と動物の共生大学を通じて、動物のために、人と動物の共生のために何かしたいと考えている人が、その気持ちを形にして、地域での活動を始める後押しをしたいと考えています。

「高齢者とペットが最後まで一緒に暮らせる社会にしたい」
そう考えている人が、ペット後見共同学習会で学び、地域でペット後見相談窓口を開設する、

「ペット防災に取り組みたい」

そう考えている人が、ペット防災カレンダープロジェクトに参加し、ペット防災啓発窓口として活躍する

「犬猫の問題行動に悩む飼い主さんをサポートしたい」

そう考えている人が、問題行動解決塾に参加し、知識を得て、サポートに活かしていく

「動物のために、人と動物の共生のために何かしたい」

その思いを実現する場でありたいと考えています。

<https://human-animal.jp/kyouseidai>

無料化で、より市民に開かれた大学に

『人と動物の共生大学』は2021年11月までは、有料の会員制にて皆様と学びを深めてきました。しかし、有料のままでは、会費がネックとなり、より多くの人に情報を届けられない。そこで、2021年12月1日より無料化いたしました。

2021年11月～2022年1月の期間に、岐阜市クラウドファンディング型ふるさと納税を活用したNPO法人等応援事業を活用させていただき、計10,552,313円のご支援をいただきました。ご支援いただいた皆様、本当にありがとうございました。

2022年度もクラウドファンディングを実施予定です。また、マンスリーサポーターの募集も継続的に実施しております。

登録会員数2000人突破

2022年7月には、登録会員数が2000人を突破しました。2022年度末までに3000人の登録を目指して、活動を広げていきたいと考えています。

私たちは、人と動物が共生する地域社会には、それぞれの地域に能動的な活動者が必要であると考えています。およそ、1小学校区に1人程度の中軸となる活動者とそれをサポートする数人のメンバーがあれば、地域の課題を地域で解決できるようになるのではないかと考えています。

現在日本には約1万9000校の小学校があります。それと同程度、2万人の仲間を得て、それぞれが能動的な活動を地域で行える状態になれば、今よりもより人と動物が共生しやすい社会になると思います。

会員数増加、学びの拡がりに向け、今後はFacebookだけでなく、LINEでのコミュニティ運営を検討しております。是非皆様の周りにもお誘い頂き、参加頂ければと考えています。



詳細はこちら▲

新たに開講したゼミ・講義

今年度は、毎月5～7つの講義・ゼミが実施されています。「未来を担う子どもたちに、動物福祉について“知る機会・考える機会”を提供したい！」そんな思いから企画された『教科書コンテンツ提案プロジェクト』。

「飼養本やネットから気軽に様々な情報が手に入るこの時代。うちのコに合っているのか混乱することもあるのでは？」そんな飼い主さんのために、鳥さんたちの行動やコミュニケーション法、お世話等、凝り固まった思い込みや勘違いを解き、科学的な解決策と技術を通じて鳥さんとのよりよい暮らしのヒントを紹介する『鳥さんの時間！鳥と暮らす人のためのいろ鳥どり講義』。

多様な講義やゼミも新たにスタート！ぜひ興味のある方はご参加ください。

自己紹介



2006年に応用行動分析学(ABA)に出会う。白色オウムのエキスパートと呼ばれるShauna Roberts、応用行動分析学を動物に取り入れたSusan Friedman教授に師事。
ABAに基づくアプローチを用いて、小型の鳥さんから大型の鳥さんを相手に、啖み付き・叫び鳴き・毛引き・自咬の改善、発情抑制、ステップアップ、信頼関係の回復などのご相談を受ける。
『一番の先生は、これまで出会ってきた300羽以上の鳥さんたち。』
著書：インコと飼い主さんの事件簿
インコ＆オウムのお悩み解決帖 etc

モットー 「鳥さんの行動には全て理由がある」

私たちが変わらず大切にしていること

現在、2000人を超える皆様と学びを共にすることが出来、本当にありがとうございます。SNS上の開かれた市民大学として皆様に活用いただき、交わされた情報や関係が、皆様の活動、地域の活動に活かされることを切に願っております。

人と動物の共生社会創りに向けて、できることを一緒に考え実現させていきましょう。

「私にも、何かできることがあるかもしれない。」そんな思いを抱える方は、ぜひ、「人と動物の共生大学 Facebook グループ」にご参加ください。（参加無料）

※参加希望の方は、必ず3つの質問にご回答ください。

※承認まで、最大3日程度お時間をいただく場合がございます。



Facebook はこちら▲

猫についてもっと知ろう！

大好評 猫番組

01 『水9のネコ』

『水9のネコ』では、講師の伊藤獣医師が保護している子猫の「クロ」ちゃんの成長を追いながら、子ネコの保護から不妊手術までをご紹介し、伝染病や予防のための消毒のことなど日頃ネコと暮らしている方に役立つ情報をお届けしました。

生まれたての子猫だったクロちゃんが、あっという間に去勢手術ができるぐらい大きくなったことに「えっ！もう？」と驚いてしまいました。猫の成長はあっという間！早期不妊手術のメリットについてもお伝えしてもらいました！

また、特別編として一級建築士いしまるあきこさんをゲストにお迎えして「猫との住まいの工夫」をお伝えしました。多頭飼いならではのトイレの位置の工夫や、流行りの透明アクリルを使ったキャットウォークの注意点を教えていただきました。

猫番組一覧はこちらから▶ 

2021年度は「人と動物の共生大学」で“ネコ飼い初心者大歓迎！ネコとの暮らしが充実する番組『水9のネコ』”、“全国のネコに関するユニークな活動をしている団体をご紹介！『日本全国ネコ会議』”の2本立てで全国の皆様へ情報提供をしました。

第1回 子猫がわが家に！ すぐ育てる5つのポイント



獣医師
伊藤ミヤ先生
きき手
鈴木エミコ



02 『日本全国ネコ会議』

『日本全国ネコ会議』では全国でネコに関する活動をされていらっしゃる2つの団体の方をお招きして、日頃の活動の紹介やその地域ならではの取り組みや課題などを対談形式でお伝えしました。主に地域猫活動やTNR活動がそれぞれが特色ある活動をされているのですが、私が一番心に残っているのは、猫の存在が観光の一部になっている、広島尾道で活動されているアニマルアシストさんのお話でした。観光地の景観に溶け込み、幸せそうに見える猫たちは適正に管理されているとは言い難い現状にあるといいます。誰かの飼い猫ではないから医療にかけることもないため、ケガや病気の蔓延がみられ、エサの供給も観光客に依るところが大きいという現状を皆さんはどう思われるでしょうか。動物と観光客の関係は他の種や地区でも問題になることがあります。今後「かわいい！」目線から少し違った目線で見ていただけるきっかけになってほしいと思いました。ご出演の皆様からは、毎回多くの学びをいただきました。なによりもどなたも明るく、前向きに活動に取り組まれていることがとても素敵でした！猫の問題に取り組むすべての方に見ていただきたいと思います。これまでの配信はYouTubeでも見られますので、ぜひご覧ください！



VOL.1 滋賀県 びわこわんにゃんマルシェ&広島県 NPO法人 SPICA

VOL.2 愛知県 NPO法人ファミーユ&福岡県 ライフリレー博多ねこ

VOL.3 東京都 NPO法人ねりまねこ&大阪府 大阪ねこの会

VOL.4 東京都練馬区職員 石森信雄さん&愛知県大府市職員 久野幸祐さん

VOL.5 広島県 NPO法人 西日本アニマルアシスト&長野県

NPO法人一匹でも犬・ねこを救う会

スペイクリニックスペシャル 大阪府 HappyTabbyCLINIC&岐阜県

にじのはしスペイクリニック&千葉県 Swing どうぶつ病院

共生センターねこ事情

自分ができる
ことを
考えてほしいニヤ

最近ネコとのかかわりが共生センターでも増えてきました。イエネコはネズミ算ならぬ、ネコ算と言われるぐらい、繁殖力の強い動物です。また、最近では犬よりも飼いやすいと猫を飼うことを選択する人も増えてきており、2021年には新規の犬猫の飼育頭数が犬710万6千頭に対し、猫の飼育頭数は894万6千頭と大きく上回りました。(一般社団法人ペットフード協会調べ)そんな話題の猫ですが、共生センターにもいろいろな相談が来るようになりました。



よく寄せられる5つのご相談

1

自分になにかあつた時のために預け先を確保しておきたい(ペット後見「とものわ」の相談)

2

庭先で子猫が生まれたんだけどどうしたらいいかわからない



3

野良猫の避妊去勢をしてあげたいが、近隣の理解が得られずどうしたらいいかわからない

4

飼い主が亡くなつて猫の行き場所がない



5

引き取ってくれる保護団体を紹介してほしい



大きく分けるとこの5つの内容のご相談になります。

「とものわ」へのご相談は昨年も3件ほどいただき、ご検討中の方もいらっしゃいます。

昨年は「とものわ」のご契約で4匹の成猫を引き取り、飼い主が亡くなった後の生活困窮世帯のネコを6匹引き取りました。猫たちが環境に慣れてから里親募集を行い、5匹が新たな飼い主の下で幸せに暮らしています。

5つのご相談の中で一番多いのが「子猫を引き取ってほしい」「引き取ってくれる団体を紹介してほしい」になります。



引き取ったあと、毎日のお世話、病院、里親募集、里親さんとのやりとりなど、どれほど大変か知らずに依頼される方が多いのだと思います。そこで、団体への紹介や引き取りは行なわず、ご自身で里親を探せるように捕獲機の貸し出し、ケージの貸し出し、お世話の仕方、里親募集、譲渡会の紹介、スペイクリニックの紹介などのアドバイスをしています。どうしてもできないという方には有料でサポートしてくれる団体をホームページでご検索いただくようにお願いしています。そのようにアドバイスさせていただくことで、頑張ってくださる方も多く、里親先が決まりましたとご報告をいただくこともあります。

「何も知らなかつた人」が「知つてゐる人」に変わっていくことで猫と人を取り巻く社会は変わっていくのではないかと思っています。

我らの老後も
考えるニヤ



我らは生後4、5ヶ月で妊娠可能ニヤ。
何度も産むと体はボロボロになるニヤ

アヴ



外のネコのことは地域猫活動、TNR活動
をしたいと行政や団体に相談するニヤ

餌う前に
20年後を
考えてニヤ





ノーズワーク NOSE WORK

2021年度も引き続き新型コロナウィルスへの対策をした中でレッスンを行ってきました。子犬を迎えた飼い主さんへ犬との暮らし、子犬育ての“いろは”を伝えるパピークラス、愛犬との暮らしの充実と理解を深めるためのトレーニングクラス、グループでは難しい悩みや行動を解決するためのプライベートクラスとそれぞれのニーズに応える形のレッスンをこれまで行ってきました。21年度はこれらに加え新たなクラスを新設しました。

それがノーズワーククラスです。ノーズワークとは犬の嗅覚を使ったドッグスポーツで、嗅覚を頼りに隠された匂いを飼い主と愛犬が一緒に探し、見つけるというアクティビティです。現在参加しているのは子犬からシニアまで。年齢にとらわれず幅広く、長く活動をすることができるのも魅力の一つです。スポーツや楽しみとして以外にも、保護施設での犬のリハビリ目的でも用いられたりもします。((実際に当スクールでも不安が強く、自分から行動ができない犬のトレーニングでノーズワークを取り入れることで自分から行動をする傾向が増えたり、ノーズワークを始めたことで

自信をつけている犬もいます。)

新たな刺激を得ることは犬たちの心身の健康の向上に繋がりますし、飼い主さんは愛犬の新たな一面（集中して匂いを探す姿って意外と見られないんですっ）、新たな行動と成長（レベルが進むとアロマの匂いを記憶し探します）を見ることができ、楽しく参加してくれています。

まだまだトレーニングの大切さ、すばらしさを知る人は少ないと思います。トレーニング＝“しつけ”という認識は強いですが、それ以外にもトレーニングをする理由はあります。ONELifeに足を運んでくれた飼い主さんに様々な視点を持ってもらい、関わりの大切さに気付いてもらえたなら嬉しいです。

人と犬との暮らしは十人十色。その飼い主さんと犬に合った最善を考え、飼い主さんと犬たちが少しでも安心して過ごせる、共に充実した生活が送れるように様々な方法で2022年度もサポートをしていきたいと思います。



行動診療科 Department of Animal Behavior

ぎふ動物行動クリニックは獣医療の専門分野の1つである「行動診療科」を専門とする動物病院です。行動診療科とは、問題行動を抱えたペットやその行動によって生活に支障を来している家族に対するご支援を行う診療科になります。よくある相談例として「家族を咬む」「吠えて近所迷惑になる」「留守番できない」「尾を追いかけて回転する」「病院やトリミングに連れて行けない」といったことが挙げられます。

当院の行動診療の相談実績は日本随一で、昨年度は192件（2020年度は178件、2019年度は127件）の初回症例のご相談を受けさせていただきました。

また、当院の勤務医である鵜海獣医師は、2021年度の獣医行動診療科の認定医試験に合格し、全国で13人目の認定医となり、行動診療科を担う獣医師の教育の場としても発展してきております。

少しずつ行動診療科の認知度や必要性が高まっている昨今ですが、まだまだ全国的にみても実施している施設は多くはありません。

そのため、地域によっては「問題行動を何とかした

いのに相談出来る場所が近くにない」という状況が依然として存在します。その全国各地の困っていらっしゃるご家族をフォローするため、当院ではオンラインでの相談も実施しております。

特に、当法人や当院の知名度が上がってきている影響か、行動診療科の実施動物病院が近くにある方からもお問合せいただくことがあります。お問い合わせがあつた方の中には、近くで行動診療科を実施していることを存じていない方もいらっしゃるため、お近くの行動診療科をご紹介させていただくこともあります。

このことから、行動診療科を実施している動物病院について、地域社会に情報が十分に行き渡っていないことが伺えます。この点については、引き続き行動診療科の認知度向上や全国で活躍する行動診療科認定医の増加が必要だと考えられました。

引き続き症例と向き合う中で、問題行動に関わる諸問題に対する理解を深め、ご家族やペットだけでなく、社会にもそれら知見や技術を還元していければと思います。

ペットがいても、安心して避難できる社会に

ペットと災害をめぐっては、災害の度にペットとの同行避難の課題が取り沙汰されています。指定避難所では、アレルギーや吠えや臭いの問題などもあり、必ずしも避難所での同伴避難が可能なわけではありません。

一方で、ペットを連れた避難を諦めた方・ためらった方が、洪水により被災し、命の危険に曝される事態も報告されています。ペットがいても誰もが安心して避難できる社会でなければ、人も動物も、その命を守ることはできません。

当法人では、ペットがいても安心して避難できる社会、飼っていない人も飼っている人も安心して避難できる社会を目指し、ペットの防災活動に取り組んでいます。

飼い主一人一人が意識することの大切さ



愛するペットの命を守ることができるのは、私たち飼い主です。一人一人が、災害に備えて行動する事が大切な一方で、幸運なことに、大きな災害を経験したことのない人にとってはなかなか意識しにくいもの。そんな人に向けて、「日常の中で」ペット防災を意識することができる「ペット防災カレンダー」を制作・配布しています。

今年で3年目の本プロジェクト。昨年は、皆様のご協力により、約4万5千部を配布することができました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

本年も、全国の飼い主様にお渡しするために、プロジェクトに参加いただける協力店・サポーターの皆様を募集しています。

最新情報はこちら▶ <https://human-animal.jp/actions/pet-bousai/calender>



第7回目 動物避難所開設訓練の実施

人と動物の共生センターでは、毎年夏と冬の2回、動物避難所を開設するための訓練を実施しています。

毎年繰り返して行うことで、スムーズな運営や、期限があるものの利用・補充が過不足なくできています。また、情勢に合わせ、少しづつ変化を加えることで、さまざまな状況に柔軟に取り組むための準備をしています。

今年の夏は、昨年の9月に設立された、特定非営利活動法人全国動物避難所協会と協力し、遠隔からの支援体制の構築訓練もあわせて実施する予定です。



最新情報はこちら▶ <https://human-animal.jp/actions/pet-bousai/shelter>



2021年度決算報告

自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日 (決算)

全科目損益三期比較表

勘定科目	2019年度	2020年度	2021年度
612 売上高	34,247,710	43,043,256	51,470,971
613 正会員会費	340,000	340,000	340,000
614 贊助会員会費	423,000	246,000	441,000
615 受取寄付金	849,257	4,196,569	3,238,448
616 受取助成金	940,000	6,235,490	8,554,993
911 受取利息	118	182	307
912 受取配当金	91,603	93,005	160
914 雜収入			39,255
931 固定資産売却益			10,219
【純売上高計】	368,916,888	54,154,502	6,409,353
721 期首材料棚卸高	25,753,41	3,215,135	2,848,789
712 売上原価	31,762,01	2,831,503	5,259,196
725 期末材料棚卸高	32,151,35	2,848,789	2,755,710
(材料費計)	2,536,407	3,197,849	5,352,275
731 役員報酬(事業費)	3,318,400	3,559,800	4,036,650
732 給料(事業費)	12,108,380	13,132,830	15,493,540
734 賞与(事業費)	742,500	885,000	2,727,600
736 法定福利費(事業費)	2,045,458	2,448,618	3,140,789
737 福利厚生費	32,005		
(労務費計)	18,246,743	20,026,248	25,398,579
741 委託費		2,961,000	6,998,120
744 諸謝金(事業費)	73,710	364,560	1,368,000
756 印刷製本費(事業費)	654,802	990,539	408,711
733 会議費(事業費)	42,124		
742 旅費交通費(事業費)	337,407	416,758	523,448
743 通信運搬費(事業費)	440,510	269,460	1,873,734
752 消耗品費(事業費)	792,504	369,345	1,450,260
757 広告宣伝費(事業費)	629,997	2,083,059	2,210,183
755 振込手数料			79,682
751 交際費(事業費)	31,145		
748 修繕費(事業費)			908,863
749 水道光熱費(事業費)	149,296	138,752	333,499
750 寄付金(事業費)	454,026	2,000,000	2,000,000
763 地代家賃(事業費)	2,284,000	2,304,000	2,304,000
746 貸借料(事業費)	373,215		
745 減価償却(事業費)	1,149,175	1,235,073	1,908,484
747 保険料(事業費)	5,040		
759 諸会費(事業費)	177,150	227,000	243,000
753 租税公課(事業費)	43,860	1,842,190	2,344,510
735 研修費(事業費)	72,652	100,500	91,161
758 支払手数料(事業費)	672,841	740,223	710,873
761 新聞図書費(事業費)	87,968	62,205	111,772
(経費計)	8,471,422	16,104,664	25,868,300
【当期製品製造原価】	2,925,4572	39,328,761	56,619,154
【売上原価】	2,925,4572	39,328,761	56,619,154
【売上総利益金額】	7637,116	14,825,741	7,476,199
831 役員報酬	829,600	628,200	712,350
832 給与手当	877,606	1,264,464	943,253
834 賞与			209,400
840 退職金			1,000,000
836 法定福利費	153,842	222,253	269,769
837 福利厚生費		102,837	49,857
841 委託費			238,845
842 旅費交通費	173,205	122,897	80,504
843 通信運搬費	268,821	679,273	830,318
852 消耗品費(管理費)	171,736	981,929	426,483
855 環境衛生費			101,300
849 水道光熱費(管理費)	26347	24,485	35,645
863 地代家賃	396,000	396,000	396,000
850 振込手数料			83,992
844 交際費		7,048	
857 広告宣伝費	130,419		
846 貸借料	168,480	73,320	178,200
847 保険料	113,160	110,860	220,130
848 修繕費	188,180		10,230
856 事務用品費	451,968	446,675	402,284
861 新聞図書費	116,005	39,098	3,220
867 印刷製本費	183,980	127,420	181,110
853 租税公課	1446,690	275,610	110,990
858 支払手数料			68,570
859 諸会費	93,475	167,375	38,375
845 減価償却費	177,429	159,869	163,836
921 支払利息割引料(管)	261,141	332,186	345,100
869 雜費	632,453	985,723	768,375
【販売管理費計】	6,860,537	7,147,522	7,868,136
【営業損益金額】	776,579	7,678,219	-391,937
【経常損益金額】	776,579	7,678,219	-391,937
【税引前損益金額】	776,579	7,678,219	-391,937
【当期損益】	776,579	7,678,219	-391,937

事業部門別損益の状況

税込 (単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業											その他の事業 の営業 収支	事業部門 計	管理部門	合計	
	①伴侶動物のしつけ教室の企画運営事業	②伴侶動物の行動の問題解消支援事業	③伴侶動物の飼育方法についての情報提供事業	④人と動物の共生に関する社会教育事業	⑤自然災害等に備えた、人会企画運営事業	⑥ペット後見相互助動物の共生に関する研究事業	⑦人と動物の共生に関する調査、研究事業	⑧野外で繁殖する動物の繁殖抑制事業	⑨ペット産業の社会的責任推進のための調査、研究、提言事業	⑩動物の保管に関する事業	⑪物品販売に関わる事業					
【経常収益】																
【受取会費】	0	0	0	0	220,500	0	0	220,500	0	0	0	441,000	340,000	781,000		
【受取寄付金】	0	0	0	1,006,900	198,548	1,015,000	0	1,003,000	15,000	0	0	3,238,448	0	3,238,448		
【受取助成金】	173,510	101,328	0	388,940	7,796,605	44,161	7,078	1,911	426	15,704	25,330	8,554,993	0	8,554,993		
【事業収益】	21,063,362	12,300,776	0	3,027,600	3,593,910	5,361,000	859,190	232,000	51,730	1,906,445	3,074,958	51,470,971	0	51,470,971		
【受取利息配当金】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	467	467		
【離収入】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39,255	39,255		
【固定資産売却益】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,219	10,219		
経常収益 計	21,236,872	12,402,104	0	4,423,440	11,809,563	6,420,161	866,268	1,457,411	67,156	1,922,149	3,100,288	63,705,412	389,941	64,095,353		
【経常費用】																
1) 人件費	役員報酬	474,900	949,800	0	712,350	712,350	474,900	0	0	712,350	0	0	4,036,650	712,350	4,749,000	
	給料手当	8,278,867	3,168,525	0	0	1,574,214	311,400	0	1,156,425	0	669,037	335,072	15,493,540	943,253	16,436,793	
	従業員賞与	1,694,400	585,000	0	0	0	39,000	0	231,000	0	132,000	46,200	2,727,600	209,400	2,937,000	
	退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000	
	法定福利費	1,621,338	692,116	0	123,506	134,837	82,338	0	199,056	123,506	111,832	52,260	3,140,789	269,769	3,410,558	
	福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49,857	49,857		
	人件費計	12,069,505	5,395,441	0	835,856	2,421,401	907,638	0	1,586,481	835,856	912,869	433,532	25,398,579	3,184,629	28,583,208	
2) その他経費	売上原価	0	865,450	0	0	2,420,250	0	0	20,155	0	2,046,420	5,352,275	0	5,352,275		
	委託費	0	0	0	2,174,670	4,291,600	83,350	448,500	0	0	0	0	6,998,120	238,845	7,236,965	
	諸謝金	0	0	0	1,368,000	0	0	0	0	0	0	0	1,368,000	0	1,368,000	
	印刷製本費	37,430	44,090	0	52,050	224,371	35,770	0	15,000	0	0	0	408,711	181,110	589,821	
	会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	旅費交通費	232,670	86,491	0	0	12,540	31,207	0	81,600	43,120	12,410	23,410	523,448	80,504	603,952	
	通信運搬費	0	4,180	0	27,004	1,761,142	80,968	440	0	0	0	0	1,873,734	830,318	2,704,052	
	消耗品費	613,125	109,803	0	96,052	124,160	464,395	0	96	0	42,629	0	1,450,260	426,483	1,876,743	
	環境衛生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	101,300	101,300	
	広告宣伝費	249,851	73,000	0	1,300,732	575,000	0	0	11,600	0	0	0	2,210,183	0	2,210,183	
	振込手数料	15,840	5,940	0	29,535	17,710	8,415	1,252	0	0	0	990	79,682	83,992	163,674	
	水道光熱費	166,348	11,882	0	0	0	131,505	0	0	0	11,882	11,882	333,499	35,645	369,144	
	寄附金	0	2,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,000,000	0	2,000,000	
	地代家賃	1,848,000	132,000	0	0	60,000	0	0	0	0	132,000	132,000	2,304,000	396,000	2,700,000	
	賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	178,200	178,200	
	修繕費	0	0	0	0	0	908,863	0	0	0	0	0	908,863	10,230	919,093	
	事務用品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	402,284	402,284	
	減価償却費	764,567	54,611	0	0	315,884	664,200	0	0	0	54,611	54,611	1,908,484	163,836	2,072,320	
	保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	220,130	220,130	
	諸会費	0	221,000	0	0	0	0	22,000	0	0	0	0	0	243,000	38,375	281,375
	租税公課	927,261	519,050	0	126,984	154,636	353,452	36,036	9,731	2,170	83,090	132,100	2,344,510	110,990	2,455,500	
	研修費	67,411	18,750	0	0	0	0	5,000	0	0	0	0	91,161	0	91,161	
	支払手数料	281,483	165,190	0	42,583	54,011	85,502	11,744	3,100	691	25,477	41,092	710,873	68,570	779,443	
	新聞図書費	15,000	85,812	0	1,980	8,980	0	0	0	0	0	0	0	111,772	3,220	114,992
	支払利息割引料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	345,100	345,100	
	雜費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	768,375	768,375	
	その他経費計	5,218,986	4,397,249	0	5,219,590	10,020,284	2,847,627	524,972	121,127	66,136	362,099	2,442,505	31,220,575	4,683,507	35,904,082	
	経常費用計	17,288,491	9,792,690	0	6,055,446	12,441,685	3,755,265	524,972	1,707,608	901,992	1,274,968	2,876,037	56,619,154	7,868,136	64,487,290	
	当期経常増額	3,948,381	2,609,414	0	△1,632,006	△632,122	2,664,896	341,296	△250,197	△834,836	647,181	224,251	7,086,258	△7,478,195	△391,937	

*受取助成金(利子補給補助金とキャリアアップ助成金)については使用実績割合で按分しております。

*役員報酬、給与手当、従業員賞与、法定福利費については活動実績割合で按分しております。

*通信運搬費、消耗品費、支払手数料については使用実績割合で按分しております。

*租税公課(消費税)については売上割合で按分しております。

*地代家賃、水道光熱費、減価償却費、租税公課(固定資産税)については占有割合で按分しております。

貸借対照表

令和4年3月31日現在 税込 (単位:円)

資産の部		負債・正味財産の部	
科 目	金額	科 目	金額
【流動資産】	現金	316,844	【流動負債】
	当座預金	1,552,478	買掛金
	普通預金	25,862,314	未払金
	現金・預金 計	27,731,636	未払消費税等
	営業債権	2,251,199	預り金
	売掛金	2,251,199	前受金
	営業債権 計	2,251,199	6,000,000
	棚卸資産	2,755,710	仮受金
	貯蔵品	48,890	仮受金
	棚卸資産 計	2,804,600	流動負債 計
【その他流動資産】	立替金	120,275	【固定負債】
	前払費用	67,500	長期借入金
	未収入金	880	固定負債 計
	その他流動資産 計	188,655	
	流动資産合計	32,976,090	負債の部合計
		44,207,291	
【固定資産】	建物	9,986,718	正味財産の部
	建物附属設備	368,236	【正味財産】
	構築物	523,950	前期繰越正味財産額
	機械装置	1,650,878	△ 391,937
	工具器具備品	320,172	当期正味財産増減額
	土地	6,490,968	正味財産の部合計
	有形固定資産 計	19,340,922	
	出資金	10,000	
	差入保証金	120,000	
	ベット後見基金特定資産	3,000,000	
	投資その他の資産 計	3,130,000	
	固定資産合計	22,470,922	
資産の部合計		55,447,012	負債・正味財産の部合計
		55,447,012	

心 それぞれの想い

人と動物の共生センターとの出会い

こんにちは。ペットロスカウンセラーのよう子です。当センターの活動では、特にペット防災に注力しています。それは被災時のペットロスを少しでも軽減したいから。被災時のペットロスは想像以上に重く長くなりがちです。ペットはどんな時でも飼い主の心の拠り所。でも、被災下では家族であるペットが、一転、単なる動物として扱われます。このギャップは飼い主さんを苦しめます。そのためにも日頃からの心の距離の取り方が重要です。また、ペットの存在は被災地のコミュニティー作りにも影響します。平時から、飼育マナーなど「飼い主力」の向上が非常に重要です。

「ペット防災」・「飼い主力」という言葉は、所属する日本ペットロス協会のセミナーで知りました。NPO法人アナイスの平井潤子先生の講義を聴く機会を得、深く胸を打たれて、何かできることはないと考えたのです。日本ペットロス協会は「ペットロスは隠れた社会問題」としています。「私たちは飼い主の悲嘆に寄り添うだけでなく、大きな枠組みからも取り組むべきだ」と理事長の吉田千史氏は常々おっしゃっていました。

そんな時、Facebook の広告が目に飛び込んできたのです。蛇口を締める活動、ペット防災、ペット後見。どちらが日本のペット環境の重要課題だと考えていたもので

人と動物の共生センターには、たくさんの方が関わり、人と動物の良き共生を歩めるように活動しています。17回目となる今回は、よう子さんに活動に対する想いを教えて頂きました。

した。すぐさま入会を申し込み、正会員として活動に関わることにしました。

実は、私はずっと動物が苦手でした。ところが13年前の春の休日。突然、一匹のダックスの仔犬が夫に連れられ我が家にやってきたのです。ハウツー本片手に悪戦苦闘の日々。ろくにしつけもできないまま1年後。トルテと名付けた犬がまさかのヘルニアに…。軽くて済んだもののこれからどうすれば…と、為す術なく天を仰いだその時!。盲導犬の元トレーナーの方に出会いました。彼女に一から教わり全てやり直し。そもそも犬とは。食事、オヤツ、散歩とは。殺処分が社会問題化したのもこの頃。自分のペットに最後まで責任を持つことが肝心だと言われ、ハッとしたしました。

やがて私の生活はトルテを中心に。いつか私もペットロスになる、そう考え、日本ペットロス協会で学び、今に至ります。

ペットロスは、日頃の心構えや心の距離の取り方で重症化が防げます。さらに、ペットロスへの理解ある環境が必要です。当センターでの活動が、ペットロスを誰もが当たり前に語れる環境作りの一助になれば幸いです。



ご支援をくださった皆様

2021年12月16日～2022年7月1日まで（敬称略・順不同）



たくさんの方からご支援いただきありがとうございます。

本会の活動のは、皆様からの想いと真心によって支えられております。

今後とも、ご理解・ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

細川るり香	手島 貴子	鈴木 章子	釣井 千恵	田積 史子	中原 洋	西村 順	平片 修
合同会社 PET's MOM		加藤 詩織	岐阜産研工業株式会社		野坂 祥子	渡辺 昭代	河原畠尚美
江崎 優子	細見さくら	鈴木 雪乃	佐藤 あき	菅井 月美	磯嶋光一郎	新崎 清香	石丸 彰子
外蘭 梟	岩橋 佑佳	渡辺 智子	林 弘友紀	増田 潔	安本 宏美	渡辺 英毅	清水絵里奈
藤牧 敏子	阿部 瞳	榎原 邦子	北村 優	豊留侑莉佳	山本ひとみ	フリッツ綾	西久保凪彩
伊東 好子	寺内 宏光	菊地 優	伊藤 史哉	石川 真帆	穴吹 佳世	堀内 理恵	紅林あづさ
友田 夏帆	松澤ゆづき	徳丸 希和	小島 稔子	大和田眞喜	近藤 洋史	佐々木 仁	辻村 奈己
後藤 大介	須田 優子	森本とも子	村田 雄大	廣原 利江	大澤 紀子	上島 晴子	
株式会社フジアウテック大阪南		(株) Notoカレッジ		鈴木 晴	合同会社YAC	石渡 結衣	千葉 桂子
永田かおり	吉田 梢	畠 淑子	伊藤麻衣子	小西 幸子	池迫 美香	河内 岳史	小林 優子
川田まなみ	藤井 久美	荻野 亮子	坪内 典子	佐渡友陽一	山岸建太郎	梅本 崇司	廣瀬 恵
薄葉 文香	助口 茜	林 宏典	山田 智子	山路 美晴	瀧 典子	浦西かおる	川島 知司
後 将也	岩田 貴子	水野 聰	塚本 伸子	北原 純子	千村 収一	千村 直輝	千村 晶子
中嶋千江子	廣田みゆ希	根津 美保	片田 恵子	深尾 希和	高木美也子	宗像めぐみ	加藤 章子
今井 宏昭	船木 大介	加村 有香	合同会社ねこらぼ		谷川 美華	三崎美登里	葉山 久世
西村 千枝	中島 行子	有坂 範子	矢野 充	栗田 直子	森下 恵子	水石 雄三	原田祐美子
原口 直久	中野 敦志	星野三恵子	松山 陽子	肉球ばこぼこ団			

*ふるさと納税でのご寄付については個人情報の観点から掲載の可否を確認することが難しいため、掲載していません。

人と動物の共生センターの活動に

ご参加

ご支援

ご活用

ください

ご支援ください

■ 賛助会員募集

人と動物の共生センターの活動を支援していただく、賛助会員を募集しております。認定 NPO 法人取得を維持する関係から、年間 100 人以上の賛助会員が必要となります。賛助会員は活動の中でも『ペット防災』『野外繁殖抑制』の分野に利用させていただきます。

■ 年会費：3000 円／口

（複数口も承っております）

人と動物の共生センターでは、人と動物が共生できる社会づくりに向けて活動を行っております。活動へのご参加・ご支援につきましては、随時募集しておりますので、お気軽にお問い合わせください。また、人と動物の共生センターに仕事（講演・研修等）を依頼したいという場合にも、是非ご活用いただけましたら幸いです。

■ ご寄付募集

賛助会員だけでなく、ご寄付も募集しております。ご寄付いただけます場合は、下記口座までお振込みのほどよろしくお願ひいたします。

【郵便振替口座記号番号】

00800-6-123387

【口座名義】

特定非営利活動法人

人と動物の共生センター



▲ QR コードから
クレジット決済できます

税制優遇が受けられます！

個人が認定NPO法人等に寄附をする場合

個人が認定（特例認定）NPO 法人に寄附すると、所得税の計算において、寄附金控除（所得控除）又は税額控除のいずれかの控除を選択適用できます。また、岐阜県では認定（特例認定）NPO 法人に個人が寄附をすると、個人住民税の計算において、県民税 4%、市町村民税（ただし、各市町村の条例で定めている場合に限る）6% の寄附金税額控除が適用されます。（確定申告が必要です）

例）年収 300 万円の方が 1 万円寄附した場合

■ 所得控除計算例

所得税 10,000 円 - 2,000 円 × 5% = 400 円

住民税 10,000 円 - 2,000 円 × 10% = 800 円

合計 1,200 円の控除

■ 税額控除計算例

所得税 10,000 円 - 2,000 円 × 40% = 3,200 円

住民税 10,000 円 - 2,000 円 × 10% = 800 円

合計 4,000 円の控除

※岐阜県にお住いの方の所得控除と税額控除の比較です。控除には限度があり、実際の税額はケースにより異なります。

ペット産業CSR白書のご購入

Amazon にて販売中

ペット産業の CSR を推進する事を目的に発行された【ペット産業 CSR 白書 - 生体販売の社会的責任 -】は、4 題の独自調査し、「ペット産業従事者アンケート」では、ペット産業従事者自身が考える生体販売の課題を検討し、「子犬の適正価格シミュレーション」では、ブリーダーへのヒアリングから得られた情報を元に、健全な子犬を育てるための必要経費を試算しました。

この他、余剰犬猫問題の構造の考察、余剰動物問題と環境問題の比較、ペット産業の CSR 推進のための提言など、ペット産業の CSR の今後の方向性を考えるための情報がまとめられています。ペット産業が動物福祉に配慮した産業に変化していくための方法を考える上での基礎情報を提供しています。



お問い合わせ・連絡先

認定特定非営利活動法人 人と動物の共生センター

〒 500-8225 岐阜市岩地二丁目 4-3

【TEL】 058-214-3442 【E-mail】 info@tomo-iki.jp 【HP】 <http://human-animal.jp/>